



# 北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月19日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

2023～2024年度国際ロータリーテーマ

第 3423 回例会・2023 年 7 月 26 日

## 本日のプログラム

### ゲスト卓話

### 「成長を生み出す青年会議所の仕組みについて」

(公社)北見青年会議所 理事長 近江 陵太郎 様



## 世界に希望を生み出そう

R. I. 会長 ゴードン R・マツキナリー

## 第 3422 回例会（7 月 19 日）の記録

### ロータリーソング それでこそロータリー

### 会長挨拶 田巻会長

今日はちょっと見に行かないと分からない事というのをキーワードに話をさせて頂きたいと思います。先週末にぼんちまつりが開催され、会員の皆様の中にはお祭りに出店又は関係者という形で参加されていた方もいるかと思えます。小雨の中暑くもなく寒くもなく、少し中途半端な気温でしたけれども大変お疲れ様でございました。私も香りゃんせ公園で開催されるという事でいつもとは違うぼんちまつりでしたので、ちょっと見に行かないと分からないかなと思っ行って行きました。多くの市民の方がいらっしゃる事と、皆さん戸惑いながらも場所に辿り着くまで歩いていく姿、また子ども達が随分と楽しそうにしているというのが凄く印象にあります。今後こういったお祭りの開催の仕方といったものは後でお話が出るのかもしれませんが、違った意味で良かったという印象を受けました。そしてまた見に行かないと分からない事という事で、皆さんご存知ですか？今話題の映画、宮崎駿監督によります『君たちはどう生きるか』という映画です。これも実は見に行かないと分からないのです。何故かという宣伝は一切していないのです。鳥のポスターが1枚あるだけ。勿論あらすじも分からない。声優さんも誰がどの声優さんなのか分からない。そして主題歌も何使っているのかさっぱり分からないみたいな感じの、一切クローズの中での映画でした。4日間位で興行収入が既に21億円という事で大成功している映画ですけれども、私も実は見に行かないと分からないと思っ行って行きました。素晴らしい映画でしたが、これでネタバレしちゃって皆さんの楽しみが無くなってしまいますので、是非見に行くといいのかなと思っしております。やはり宮崎監督らしい考えさせられる部分と、ホッとする部分と、心温まるような部分と、そういったようなものがふんだんに盛り込まれているようなアニメでした。そして今日は10月の紋別の地区大会の締め切りとなっております。見てみないと分からないということもあります。行ってみないと分からない事もございます。入会の浅い方、そして行った事無い方は是非参加で丸を付けて頂ければ嬉しいかなと思っと思います。それと23日(日)ですが、米山記念奨学会セミナーと財団セミナーが紋別の地で行われます。北見RCからは5名の会員で行きますが、地区の方では地区の運営委員会のメンバーという事で帰山会員が参加するという事にもなっておりますので、地区の方での活躍を見ていきたいと思っと思います。それでは今日の例会もお楽しみ下さい。



### 幹事報告 小林幹事

1. 紋別での地区大会の出欠締め切りが本日までとなっております。
2. 8月の職場移動例会、スケジュールを大幅に変更させて頂いておりますので再度ご案内をさせて頂いております。今回参加者のみの配布となっておりますので21日(金)までご回答を宜しくお願致します。
3. 第4回臨時理事会、役員会の議事録をレターボックスの方に入れております。
4. 第5回理事役員会の案内をレターボックスの方に入れております。
5. 3月25日(土)に行われましたIMに参加された方に報告書を入れております。



### 委員会報告

#### 吉田クラブ会報・広報・雑誌副委員長

本年度の広報活動としまして、例年通りの活動プラス新たな試みとしてSNSを使った形でクラブの活動を発信していき、より良いこの活動、素晴らしい活動を見てもらうという事と、ゆくゆくは会員増強に繋がれるツールとしてSNSの発信を検討しております。SNSを使うという事は、どうしても見られる範囲が広がってしまいますので、顔NGですという方がいらっしゃいましたら委員会の方にお声掛けをお願い致します。

それとライラセミナー実行委員会事業部会からですが、26日(水)の例会終了後に事業部会14名だけ残って頂き説明会を行いたいと思っと思いますので、組織図を再度確認して頂き該当する方は宜しくお願致します。

#### 田尾ライラセミナー実行委員会総務部長

総務部会も26日(水)の例会が終わった後に20分位でどんな事をどんな段取りでやっていくのかという説明をしていきたいと思っと思いますので、総務部会に配属になっている会員の皆様で残れる方は宜しくお願致します。



### ニコニコBOX

田巻会長～東亜リサーチさんの情報誌にキーパーソンに掲載されました。向井社長ありがとうございました。  
小池会員～東亜リサーチさんの発行する経済情報誌に巻頭に掲載して頂きました。偉そうに語っている事をお許し下さい。  
サンダルでの例会参加もお許し下さい。痛風です。  
吉田会員～長男みなどが先日行われた中体連軟式野球大会にてエースピッチャー主軸打者として大活躍しまして、見事優勝しオホーツク地区代表となりました。日々日焼けしている吉田ですけれども、遊び歩いている訳ではなく子どもの応援焼けという事をご報告致します。

### プログラム 会員卓話

## 「EVが創造する近未来の世界、私たちの暮らし」

北見日産自動車(株) 代表取締役社長 竹田 貴彦 会員



世界のEVの普及状況という事で、EVプラス概念が確立されていないのでPHEV、電源を外から充電出来るものをEVと言っている、それをまとめた数字として世界の車の販売台数が落ち込んでいてもどんどん増えているというのが世界の状況です。その世界をもう少しヨーロッパというところに置き換えてみると、22年4月の台数ですけれども、国によってはノルウェーのように4台に3台はEVもしくはPHEVという国がある位、やっぱり温暖化とかに対しての意識とかは相当強いという風になっています。では本当のEVの普及状況はと言うと、中国はもう1割を超えています。日本は実は0.4%に過ぎません。バッテリーだけの力でモーターを回す車というのはまだまだかなと。でもEVには可能性は沢山あります。何故必要か。パリ協定で言われるように2℃下げようと言われていたけれども、これでは厳しいというのは先週の凄く猛暑とかを見て分かってきていて、1.5℃でも大丈夫かという今の状況です。これに対して自動車業界は対応していこうという事を日産だけではなくトヨタさん、世界中の自動車メーカーが車そのものを作るところでCO2を減らしていこうという取り組みを今始めています。では、何で電気自動車かという事なのですが、2000年を100とした時に2050年には1割の水準にまで減らそうと言っています。ガソリン自動車も燃費を上げよう、ハイブリッドも効率化をしよう。それなりに減るのでありますが、やっぱりEV電気自動車と水素燃料電池自動車、これに再生可能エネルギー、太陽光や風力といった自然界のエネルギーを使って充電していくと約90%減らす事が出来ると。では、車そのものの排出量を全体でどうしていこうかという事で、直近までどうだったかという事ですけれども、2000年を100とした時に4割以上を日産でも減らしています。新車からの排出量は当然EVそのものであったり、Eパワーというエンジンを発電機としてだけ使っモーターで車を動かして、結果消費するガソリンの量は少ないという取り組みによって、もう6割弱まで減らしています。おそらく他の自動車メーカーもこれに近いことをやっているという風に思っいます。作るというところではどうか。日産の細かい数字がありませんが3割位は既に2005年からは減らしています。イギリスのサンダーランドに主力工場がありますが、ここでは太陽光のパネルを使って電気を自家発電ではなく太陽光を取り込むといった事でCO2排出を削減する取り組みを進めています。リーフが13年前に発売になった時に当時200kmと言われていて、川崎から成田までタクシーで往復出来ないと言われていたのですけれども、それが今はもう600km走れて北見から札幌を往復出来る位になりつつあります。

充電のインフラが増えてきていて、更に倍増しなさいと強く業界に求められています。充電のネットワークは人の住んでいる比率に大体比例してあります。この循環型の世界を作っていこうというのが環境への対応の考え方で、日産だけではなく自動車業界は多かれ少なかれ同じような事をやっております。チャデモというのが日本初での充電規格でテスラとは違います。一番違うところは、チャデモは自分で蓄えた電気を外に出す事が出来ます。自分だけで使うのではないという方向で使われる、これが非常に大きいです。電気代の削減だけではなく、バックアップ電源として何かあった時に余った電気を蓄える、余ったら吐き出す事が出来るという機能も持っています。先程チャデモという日本規格だけだと申し上げましたが、世界中で色んな取り組みをやっています。日本の技術はアジアでは4分の3、ヨーロッパでも半分近くは日本の技術を使っています。これは双方向のやり取りが実用化出来ているのがチャデモという方式だけだからです。但しリスクがあります。コストはまだ高い。ブラスイッチというのが自治体と日産自動車、若しくは日産販売会社が提携を結びまして、災害時にEVの力を提供したいという仕掛けですが、オホーツク管内ではまだ一つも提携は結ばれておりません。日本では200ヵ所以上提携されております。浪江町の取り組みで、あそこは原子力発電があったところで、再生出来る形で取り組みをしていて、日産自動車は協力をしています。具体的には、19年の台風被害の時にリーフを筆頭としたEVを提供する事によって貢献が出来ました。これは当然色んな地域においても出来るという事です。EVが作るサステナブルな社会というのは、社会におけるコストを下げる事が出来る、災害に強い社会、地産地消のエネルギーを使えるという事です。

### 会員の輪

全国各地で相次いで大雨の被害が発生し、自然の脅威を目の当たりにしています。これまでの水災は土砂災害や河川の氾濫によって浸水する外水氾濫を多く目にしていましたが、最近では線状降水帯の発生により同じ場所に強い雨が降り続け、その雨を河川に排水出来ずに浸水する内水氾濫が多く発生しています。何処でも発生しうる災害には事前の備えが大切です。まずは災害リスクを把握するためにハザードマップのご確認を！  
(西瀧健史)

### 出席報告 柏尾出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	7/19	60	4	37	2	0	-	37	63.793%



## 【次回8月2日】 チャレンジトーク 「夏の思い出」

2023～2024年度 北見R.C.活動方針

### 輝かしいクラブに、楽しい変化を～[チャレンジ]からのつながり～

#### クラブ協議会とは

クラブ内においてロータリーのプログラムと活動、会員教育等について自由な発想で協議する為のクラブ全員の会合の事です。